

ゆうかり

Vol. 45

平成26年
10月1日

編集・発行責任者
日野 博愛

SINCE 1957

社会福祉法人 ゆうかり学園

〒839-1216 福岡県久留米市田主丸町中尾1272-1 TEL:0943-73-0152 FAX:0943-73-0524
<http://www.yuukari.or.jp>



9月9日、千歳療護園、第二千歳療護園の移転新築落成式が行われました。式の前に施設見学を行い、11時から式典、12時から祝宴が催されましたが、ご出席いただきましたたくさんの来賓や施設関係者、役員、保護者の皆様、最後までお付き合いありがとうございました。

千歳療護園の竣工を祝って

千歳療護園園長 日野 博愛

田主丸町中尾の地に未だ移転していなかった当法人最後の事業所「千歳療護園」が、8月10日の引越し作業を無事に終え、新しい施設での生活を始めました。また、9月9日の落成式も滞りなく終了して、利用者様は新施設での生活にも十分に慣れられ、毎日楽しい生活をおくっております。

そこで今回は、千歳療護園の竣工と新施設での生活について、日野園長及び利用者様や職員の皆様にお話を伺いました。園長、この度は引越しまじに落成式も無事に終わりました。おめでとうございます。

ありがとうございます。今回の移転新築事業は、2年前の北部九州豪雨災害において3日間の避難生活を余儀なくされ、その後久留米市から移転計画の打診があったことから始まったわけです。今回の移転新築に際しまして、行政機関である福岡県並びに久留米市にはいろいろと配慮いただきました。そして、衆議院議員鳩山邦夫先生には多大なご支援をいただきました。深く感謝申し上げます。さらに、今回の新築建設事業に携わっていただきましたDEN建築設計事務所、半田建設株式会社、黒田建設株式会社はじめ関係者の皆様には格別のご努力・ご尽力いただきましたこと、あわせてお礼申し上げます。

今回の移転を機に、利用者様にとって最も重要な安全性の確保が可能になりました。今までの施設は山裾に位置し建物が変わ



△落成式には、たくさんの方々にご参列いただきました。



式典の終わりに当たり、感謝状の贈呈がありました。

則3階建ての構造でしたが、今回完全平屋建てへ変更したわけ、これで万が一の災害発生の際などの避難誘導等が容易になったと確信しています。また、屋外へも自由に出やすくなり、より快適な生活環境を提供することが出来るようになったと思っています。



皆様大変お忙しい中、祝宴までお付き合いいただきました。

引越しの際は、多くの方々にご支援をいただきました。

そうですね、年度当初より移転引越プロジェクトを立て上げ、引越し計画を立ててきました。80名にもおぼろげな利用者の生活関連用品をはじめ、35年間の歴史の詰まった施設用品や資料等の運搬は、困難を極めることになっていました。当日は悠久園様をはじめ多くのボランティアの方々、又ゆうかり学園や耳納学園の職員の方々に引越し作業に参加協力していただきましたことに、心から感謝申し上げます。お陰様で、「利用者様の朝食は益生田で摂り、昼食は新施設で摂る」という計画その計画通りに行くことが出来ました。

―それに、当日は天候も心配されました。

8月10日引越当日は、台風12号が最も福岡に接近する日としてかなり心配されておりました。ところが、千歳療護園にとっては幸いなことに進路が東側にそれ、多少の雨には見舞われましたが、台風による直接的な影響は受けず、作業は思ったよりスムーズに進みました。本当に良かったと思っております。

―地域の方々への思いをお聞かせいただけますか。

今までの益生田においては、地域の方々に大変ご迷惑をおかけしましたが、皆様方の心あるご理解によりどうにか35年間お付き合いさせてもらいました。どうもありがとうございました。今回、千歳療護園が中尾に移転してきて、ゆうかり学園の全事業所が「中尾」の地に集結しました。今後、中尾地域の皆様にはいろいろご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、地域の皆様から喜ばれる障害者(児)支援の拠点としての役割を果たして参りたいと考えています。



▽第二千歳療護園



△千歳療護園



千歳療護園は、耳納連山をバックに広い敷地に建っています。

―千歳療護園は移転すると同時に二つの施設に分けましたが、どうですか、分けるというより今回の移転計画に合わせて定員の変更を行い、新たに新施設を開設したということになります。

従来の「千歳療護園」を今までの入所定員80名、生活介護90名から入所定員40名、生活介護50名に定員変更し、新たに入所定員40名と生活介護40名の「第二千歳療護園」を開設するという形をとったこととなります。

―新施設では利用者様の部屋のすべてが完全個室になりました。一人部屋については、移転計画当初から議論に議論を重ねてきました。またご家族の皆様にもご意見を伺い、中には不安視される方もおられました。一人ひとりのプライバシーや個人としての尊厳の観点から個室化に踏み切りました。今までと違いすべての部屋が個室になったことは、利用者様に対していかにか細かな気配りを巡らせていくかという、システム作りを進めていかなければならないと思っております。



個室になった利用者様の居室は、広くて明るく快適ですよ。

―さて、新しい施設での生活が始まって約1か月。利用者様や職員の反応はいかがでしょう。

―それは、入所定員80名の大規模施設から標準及び小規模施設へ転換することにより、より質の高いきめ細かなサービスを提供しているというところを狙いがあります。職員の方々は今まで以上に利用者様お一人おひとりのニーズに耳を傾け、利用者様の生活をより豊かにする努力を惜しまず、利用者様が安心して生活できるように取り組んでいってほしいと思います。

―新施設では利用者様の部屋のすべてが完全個室になりました。一人部屋については、移転計画当初から議論に議論を重ねてきました。またご家族の皆様にもご意見を伺い、中には不安視される方もおられました。一人ひとりのプライバシーや個人としての尊厳の観点から個室化に踏み切りました。今までと違いすべての部屋が個室になったことは、利用者様に対していかにか細かな気配りを巡らせていくかという、システム作りを進めていかなければならないと思っております。

―それではその意義、二つに分けたことの意味などを伺ってよろしいですか？

はい、入所定員80名の大規模施設から標準及び小規模施設へ転換することにより、より質の高いきめ細かなサービスを提供しているというところを狙いがあります。職員の方々は今まで以上に利用者様お一人おひとりのニーズに耳を傾け、利用者様の生活をより豊かにする努力を惜しまず、利用者様が安心して生活できるように取り組んでいってほしいと思います。



利用者様の部屋は、すぐ外へ出られるような作りになっています。

―ゆうかりや他の施設との行き来や連携も取りやすくなったと聞きますが。

旧施設では千歳療護園だけが少し離れた位置にあり、職員の話し合いや利用者同士の交流の際は、車での移動を余儀なくされていたのですが、今回からは渡り廊下を利用していつでも自由に行き来が出来るようになりました。現に千歳の利用者様がゆうかりや耳納に出向いていたり、ゆうかりや耳納の利用者様が千歳療護園内で談笑している姿をよく見かけるようになりました。今後、利用者同士の交流が活発になれば素晴らしいことだと思っております。職員も交流や連携をより一層深め、お互いに良いところを吸収し合い、福祉職員としての資質の向上を図ってまいります。

今はまだ、すべてが新しくなり体験する多くのことが珍しいため、みんなうきうきしているという感じでしょうか。今後、ある程度の期間が過ぎ利用者様の生活が落ち着いてきてから、支援の質の真価が問われると思っております。重ね重ね申し上げますが、生活環境が改善されたことに負けないようなきめ細かなサービスの提供に努めるべく、職員みんな力を合わせて取り組んでいく所存です。

―どうもありがとうございました。最後に今後の千歳療護園、第二千歳療護園の在り方、ゆうかり学園の方向性などについてお聞かせいただけますか。

そうですね、千歳療護園、第二千歳療護園については小規模化され、設備や環境は大幅に改善されたわけであり、今後、より質の高いきめ細かな、利用者様のニーズに即したサービス追求を、絶やさないようにしていきたいと思っております。



新しい施設で楽しく過ごしていますよ。

―さて、今回の移転で本法人の事業所すべての移転を完了しました。

平成23年から始まった社会福祉法人ゆうかり学園大規模移転新築事業は、第一期のゆうかり医療療育センター、第二期のコアラ園を含む地域支援棟、第三期が耳納学園、そして第四期の千歳療護園及び第二千歳療護園と約3年間を費やし完了しました。ただ、今回この事業はひとまず終えたわけではあります。これまでですべてが完了したわけではなく心しております。創設者であり私の父がよく申しておりました「福祉は決して後退させてはならない」と、そのことを肝に銘じ時代に合った体制、ニーズに即応できる体制作りを進めるために、職員ともども努力して参りたいと考えています。

ています。今、社会福祉法人は様々な分野において、その在り方に開き厳しいご意見やご指摘を受けている現状があります。ゆうかり学園としても、今問われている厳しいご意見を真摯に受け止め、法人の掲げる使命でもあり「社会から信頼され、社会への経営責任を明確にし、社会に貢献する」を、忠実に実践していく必要があると思っております。

今後も、入所機能を核としながらも地域に開かれた総合的な障害者(児)支援の拠点としての役割を、果たすことが今我々に求められているという事を十分に踏まえて、努力していきます。社会福祉法人ゆうかり学園としての誇りを持ちながらも、常に姿勢を正して謙虚さを忘れず、適正な運営を心掛けていきますので、今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

「どうもありがとうございます。今後はますます千歳療護園、第二千歳療護園が充実発展することを祈念致します。」

利用者様の声

移転新築に際しまして、利用者の皆様にも感想をお伺いしました。千歳療護園から村田隆一郎さんと平井順子さん、第二千歳療護園から山本和彦さんと中野福美さん、そして支援センターちとせからは池田仁司さんと小西サヨ子さんの計6名です。新しい生活について、それぞれ思いを語っていただきました。この度は移転引越し、それに落成式も無事に終わりました。おめでとございます。

んが、これからがととても楽しみです。



村田隆一郎さん



平井順子さん

「移転と同時に千歳療護園と第二千歳療護園の二つに分かれました。いかがですか。」

村田 みんなと離れてさみしいけれど、一人部屋が楽しい。平井 分かれても行き来ができるので寂しくないけれど、一人部屋になって良かった。

山本 綺麗になり、個室になったことがとても良かったです。中野 まだ慣れないですね。食堂が80名から40名になりましたが、賑やかさは変わりませんね。



山本和彦さん



中野福美さん

「また、部屋がすべて一人部屋になっていきます。いかがですか?」

村田 好きな音楽を聴いたり、テレビを自由に観れるので楽しい。平井 とてもいいです。同室者に対して気を使わないのでいいので快適です。

山本 快適です。気分的にも違います。中野 とても嬉しいです。困ったときは(バッチシン)コール対応してもらっているので、不自由はしていません。

「ゆうかりや他の施設が近くなり、いろいろ楽しいことが考えられますが。」

村田 まだ、よくわかりませんが、平井 まだ、わからないので想像できません。山本 他施設の職員、利用者の方々と今までより交流できることを期待しています。

中野 耳納学園が近くなり、友

人との行き来ができてとても嬉しいです。



△一人部屋は少しさみしい時もありますが、静かで気楽ですよ。

広々とした環境の中で、リハビリ楽しんでます。▽



「通所ご利用の池田さん、小西さん、新しい施設はいかがですか?」



池田仁司さん



小西サヨ子さん

池田 施設の中は広くて迷い込むばかりで、まだよく覚えていませんが、自分の目で新築の施設を見ることはないので思っています。小西 大変良好。長生きして良かったです。食事が美味しくお昼が待ち遠しいです。

「どうもありがとうございます。最後に今後の生活の在り方や希望する生活について、ご意見をいただきたいです。」

村田 今後は、外出をたくさんしたいです。平井 引越したばかりなので、とにかく今の生活を楽してみたいです。

山本 職員が増えて介護の充実、

ゆとりのある生活、外出や活動がスムーズにできるようになることを希望します。

中野 職員とゆつくり会話できる時間ができるといいですね。買い物などの外出に出かけたいですね。池田 気軽に希望を言えて、本人の意向を実行してほしい。みんなが住みやすい施設になるようにしてほしいです。

小西 今まで通りで、希望は特にごいません。職員の方々からも、大変優しくして頂いています。

「ちよつと疲れた時など、「なごみ」で一休みできます。」



支援センターちとせのプレイルームは、快適ですよ。

職員の声

「どうもありがとうございます。今後、広くなった新しい環境の中で、今まで以上に楽しい体験や触れ合いの機会が生まれたいです。」

千歳療護園、第二千歳療護園の職員にも新施設の感想や率直な意見をお聞きしました。生活部生活援助課から安成参与と下村課長、中村さん、廣瀬さん、看護課の末次係長、支援センタ

「ちとせからは谷部長と岡田さんの7名の職員です。」

「この度は移転引越し、それに落成式も無事に終わりおめでとうございます。」

安成 引越し当日はゆうかり学園職員やボランティアの皆様にご協力を頂き、ありがとうございます。また、竣工記念式典は工事関係者の皆様を始め、日頃よりお世話になっていらっしゃる皆様のご臨席を賜り、無事終了したことを嬉しく思っております。

下村 ゆうかり学園職員の方々にも多大な迷惑をかけましたが、皆様の協力により無事終了することができました。ありがとうございました。

谷 多くの方々に協力を頂き、事故もなく引越し移転出来たことに感謝いたします。有難うございました。

末次 千歳療護園の引越し時のご協力及び落成式でのご祝福に、心より感謝申し上げます。今後とも宜しくお願い致します。有難うございました。

「まず、引越す際は天候の心配も懸念されましたが、安成 数日前までは台風の影響で予定通り引越しが出来るのか心配しましたが、引越日には台風情報で直撃はないことも分かりましたので、少し安心しました。当日、小雨は降りましたが強風はなく、計画通り進められてよかったです。」

下村 引越す日は台風の影響が心配されましたが、引越しプロジェクト委員長の「日頃の行い」が良かったのでしょうか? 当日は時々小雨が降るといった天気、今思えば「かんかん照り」

「引越す日は台風の影

「引越す日は台風の影

なりました。いろいろ御苦労もあるかと思いますが、
安成 これまででない施設運営の形となりましたので、業務内容全般の見直しが大変でした。利用者様も戸惑う所はあると思いますが、これもよりきめ細かな質の高いサービス提供を目指すという目的のためです。今後改善しなければならぬ所は速やかに改善し、これまでに以上の支援が出来るよう努めていきたいと思ひます。



明るく広々としたラウンジ

下村 施設がそのままの状態での移転ではなかったため、まず勤務体系作りが大変だったと思ひます。また、日課が今までのものでは対応できなくなつたため、一から作らなければならなかつたことでしょうか。今でも試行錯誤しながら修正を重ね、作り上げていくところです。莫大な借金からのスタートですので、色々な面で節約を心掛けたいと思ひています。
末次 移転計画の前段階より、施設長をはじめ全職員で利用者様の生活について検討した結果、実現した生活空間だと思ひます。広くて快適な環境ですが、まだこれから先課題は出てくると思ひます。これから、皆で協力して頑張ります。
利用者様の生活はいかがでし

よう。変わったことかありませんか？
中村 何もかも新しい環境で、耳納連山を眺めながら皆さん気持ちよく生活されています。一人部屋は初めてという方も多く、家具の配置や装飾などいろいろ悩みながらも楽しんでいます。まだ慣れられてなく不便なこともあるようですが、新しい施設に引越して良かったと思ひて頂けるようにしていきたいです。



居室は、畳部屋も用意しています。

廣瀬 個室になつたことで一人の時間を楽しまれていく方が増え、余暇時間を優雅に過ごされておられます。また、人数が半分になつたことにより、職員や利用者様同士、親密な人間関係ができていくように思ひます。
岡田 保温・保冷車で適温に頂ける食事や、温泉による入浴提供に大変満足されています。また、廊下続きで他施設や屋外等へ移動することが容易となり、気軽に利用者様同士の交流や散策ができるようになったため、皆様喜ばれています。
末次 利用者様同士の会話の中で、広くなって、夜は個室で眠れるようになった。などの会話も聞かれ、微笑ましく感じます。また、環境が変わり慣れない動線に戸惑いも有るようです。利用者様に早く慣れて頂けるよう支援して



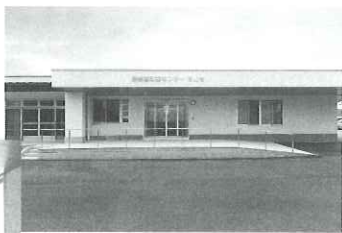
△食堂は広々としており天井が高く気持ちいいです。



きれいに整理整頓されている洗面所。

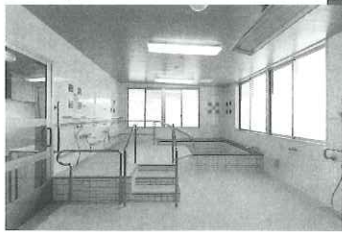
—ゆうかりが近くなり、いろいろなメリツトが考えられますが、
中村 ゆうかり医療療育センターが同じ敷地内にあるということで、連携が取りやすくなり利用者様が安心して生活を送られているということが、大きいと思ひます。更に、各施設の皆様と利用者様が交流しやすくなつたということ、生活の中での楽しみが増えていると思ひます。
廣瀬 夜勤帯、利用者様が急変した時の受診関係では、車を使わず直ぐに移動できる点は安心して業務ができますし、利用者様にとってはずいぶん対応できるもので、よかつたのではないのでしょうか？
岡田 利用者様の抱えておられる多様なニーズに対して、事業所全体で連携・協力して対応できればいいですね。利用者様が様々な事業やサービスを利用し、豊

かな地域生活が送れるようなお手伝いができればと思ひています。
末次 ゆうかり医療療育センターと隣設したことで、昼夜を通してより充実した医療が提供出来るのではないかと考えています。宜しくお願ひ致します。
通所ご利用の方は、どのような反応をされていますか？
谷 利用者様からは建物の作りがコンパクトで明るく、トイレや浴室が近くつて良かった「利用しやすいい！」と、なかなかの好評です。そして、お風呂大好きな利用者様が多く「温泉はいいね」と、とても喜ばれています。また、センターから眺める広々とした田園風景も「気持ちいい、何か落ち着く」とお気に入りの方が多いです。心と身体双方に程よい刺激を受けられているように感じています。



△支援センターちとせの玄関です。

皆さんが気に入ってるお風呂(浴室)。



—どうもありがとうございました。最後に今後の千歳療護園、第二

千歳療護園の在り方について一言よろしいですか。
安成 千歳、第二千歳間の職員異動はあると伺っています。これまで通り、姉妹施設として職員間の連携を取りあらゆる面で協力し合い、利用者様を主体とする支援を行っていきたく思ひておられます。また、地域の中での役割としてショートステイ等の受け入れも継続して行きたいと思ひます。これからもしっかりお願ひいたします。

下村 施設は二つに分かれましたが、利用者様の繋がりが家族の繋がりにありますので、行事の時は合同で行うなど交流は大事にしていきたいと思ひています。旧千歳療護園の本館・新館といった関係は続けたと思ひます。
末次 利用者様も施設が二つに分かれることで、新たに色々な思いが出て来るのだろうと思ひます。生活部署看護課としては、今迄と変わらず全利用者様(81名)の「健康管理」と「衛生管理」を行うと共に、他職種との連携を行う事でより安全で安心した生活をして戴けるよう、努めて行きたいと思ひます。
谷 障害者支援施設としての機能と役割を再認識し、法人の複合型事業展開の一施設として、入居者様の生活支援や職員の人材育成はもとより、地域で生活されておられる障害のある方々の様々なニーズに応じた包括的支援に、取り組んで行かなければと考へます。よろしくお願ひいたします。
—どうもありがとうございました。
 これからも職員の皆様全員が力を合わせて、利用者様本位の理念に基づく適正な施設運営を実現されていけることを祈念致します。

こえだ物語 ④

《肌と肌の触れ合いを通して》

タッチケア推進委員会の活動！

今回は、タッチケア推進委員会で行っているタッチケアについて紹介します。タッチケア推進委員を代表して三重野主任へインタビューしました。

「まず、タッチケアとはどのようなものでしょうか。」

1992年、米国マイアミ大学内に設立された「タッチリサーチ研究所」のティファニー・フィールド博士によって開発された、早産児および乳幼児へのマッサージの方法です。肌と肌の触れ合いを通してやさしく体とこころへ働きかけるケアを指しています。体にそつと手を置くホールディング、体へのゆつくりとしたマッサージ、そして手足を緩やかに動かす運動を組み合わせた運動感覚刺激法を含んだケアです。ケアをされる側にも、する側にも効果をもたらすものです。



指～腕へのタッチケア。いい表情!!

「タッチケアを始めるようになったきっかけは何でしょうか。」
2000年頃から、おひさま寮で取り入れていました。現在のような取り組みを始めたのは、2006年に小児科医吉

永陽一郎先生よりご提案、スパーバイズして頂くようになってからです。(厚生労働科学研究の一環として、愛着形成の試みの研究協力)



おひさま寮にて。足のタッチケア。気持ちよさそうですね!

「タッチケアを行う上で心がけていることは何でしょうか。」

施設内で集団生活をされている利用者様に対して、一人の個人として尊重し意識的にふれあいを実践することが大切だと思います。さらに、常に手のひらに気持ちを込めて、肌と肌の直接的なふれあいをする事です。ふれあいながら表情やからだの動き、声、目の動きなどに注目し、少しでも気持ちがくみ取れるように心がけています。



実習生にもタッチケアを体験してもらってます。

「園内でのこれまでの具体的な取り組みは?」

幼児さんに対しては幼児保育の中や午睡前の時間に、学童児さんには放課後や土曜日午後にご遊びを取り入れたグループで成人の方たちには個別活動やレクリエーション活動時、さらに腹部マッサージや入浴後ボディ

クリームを塗りながら、また足浴時にアレンジを加えながら取り組んできました。



なかよし寮にて。二人とも笑顔でタッチケア!!

「最後に何か一言お願いします。」

学園での取り組みは、全国的にも先進的でオリジナルな取り組みとして注目され、テレビや雑誌でも取り上げて頂きました。園内の幼児さんを対象に始めたタッチケアですが、成人の利用者様にも喜んでいただけるものと考えています。今後とも学園全体がタッチケアを大切にする施設であるように努め、またそうすることが「利用者様のごころをも大切にする施設である」ということをもたらすと考えています。タッチケア教室のご要望があれば、いつでもご連絡下さい。



委員会ではスタッフ同士の練習にも余念がありません。

「どうもありがとうございました。」

これからも施設で過ごされている利用者様にとっても、より充実した生活をもたらしたいと思えるように、私たちも一緒に考え、一緒に取り組んでいきたいと思

今日の仲間 28

今回も4名の仲間を紹介いたします。みんなそれぞれの施設で頑張っていますので、見かけたら気軽に声を掛けてください。

質問
①自己紹介をお願いします。
②一番の楽しみは何ですか?
③皆さんに一言。

なかよし寮



木村 保雄さん(52歳)
①こんにちは。木村 保雄といいます。

なかよし寮のことは何でも知っている、みんなの兄貴(お父さんの?)存在です。
②趣味は多いのですが、特にソフトバンクホークスの熱烈なファンで、日々、熱い応援をしています。AKB48も大好きで、メンバーや楽曲のことも相当詳しいです。

③いろんな方とコミュニケーションをとるのが大好きなので、なかよし寮で見かけたら声を掛けてくださいね。

耳納学園



稲益 真由美さん(60歳)
①稲益真由美です。私は耳納学園設立時からいます。毎日がくろろづくりなど仕事をがんばっています。仕事ができてうれしいです。

②一番の楽しみはテレビを見ることです。歌やドラマをよく見ます。S M A Pの中居くんが大

好きです。中居くんのような方がいないかなと探しています(笑)
③これからも作業場のみんなとくろろのいいと(よいもの)をつくっていきます。他にもいろいろありますので見に来てください☆

千歳療護園



淵上 剛さん(52歳)
①こんにちは。千歳療護園の淵上剛です。千歳療護園が引越してきて1ヶ月となりますが、まだ新しい生活に慣れなくて職員の手を借りて生活しています。

②今は、新しい千歳での職員に会うことや新しい寮生との生活が楽しみです。
③これからもよろしくお願ひします。

障害者支援センターちとせ



江頭 順子さん(64歳)
①江藤順子です。11月で65歳になります。

②色々みんなとお話をしたり、レクリエーション等、ゲームをしたりすることです。
③みなさん!元気に、仲良くしましよ



施設だより

— こんな楽しい事がありました —

セルフ耳納学園

～絵画クラブの紹介～



△耳納学園の絵画クラブは5名のクラブ員からなり、熱心にかつ楽しくぬり絵や絵画活動をしています。



絵画クラブ員の集合写真です。
▽「絵画クラブは楽しいですよ!」



△「しだれざくらを書きました。私ごとですが、9月から別の施設に移りました。長い間、ありがとうございました。」

障害者支援センターちとせ

～レクリエーション～

トランプ七並べ。巧みな心理戦。
▽これを出すか…?いや、それとも…。



～機能訓練～



～日常風景～

▽男はイチコロよ♥100万ドルのスマイル☆



◁エアロバイクに挑戦中! 目指せ中野浩一!!

千歳療護園

～カラオケ大会～

みんなが楽しみにしている「カラオケ」の時間。大好きなアルフィーの曲を歌いました。▽



△6月4日、ナイター観戦に行きました。たくさんの観客の皆さんと一緒に応援しました。

～ナイター観戦～

～誕生日会～

7月生まれの誕生日会、プレゼントが楽しみです。▽



コアラ園

～スイカ試食～

▽大きいスイカ! あま〜い!



～ぶどう狩り～



△「やったー! とれたよー!」

～七夕行事～

▽皆の願い事が叶いますように♪



楽しみだな♪盆踊り♪▷

～盆踊り花火大会～



おひさま寮

～訓練風景～

▽スイカ割り楽しいな〜★



△チョコがたくさんとれたよ〜★

～盆踊り花火大会～

▽大好きなカブトムシだ〜★



～ドライブ外出～

ながよし寮

～リハビリ庭園で～

水でっぼうで
やっつけちゃうぞ☆
▽



△スイカはうまく割れるかな?

～スイカ割り～



◁「ア〜ン、僕にも
ちょうだい〜!」

～一泊旅行～



～外泊体験～

△一洗庵にお泊り
しました♪

◁海の中道での食事
「おいしかったよ〜」

ともだち寮

～体育大会～

たくさん汗をかきました。
▽精一杯がんばりました!



～盆踊り・花火大会～



△どれにしようかな〜?



みんなで踊ったよ☆
▽ノリノリでしょ♪



△素敵なメガネ☆
似合ってる?

盆踊り花火大会開催

7月24日、田主丸町植木農業協同組合を主会場として、第29回ゆうかり学園盆踊り・花火大会が開催されました。ゆうかり学園が中尾の地に移転して2回目となる今回の大会は、強い風や夕立もなく絶好の祭りは、施設利用者様を始め特別参加の皆様、地域の方々など、たくさんのご参加とご理解・ご協力により、無事に楽しく終えることが出来ました。また今回も、東日本大震災の被災地に居住される障害のある方や子供たち、難病の方々を支援するため、支援Tシャツ等の販売や義援金としての寄付をお願いしましたところ、快くご賛同いただきましたこと心からお礼申し上げます。今年の義援金は96,100円になりました。



たくさんの利用者さん達が、舞台を囲んで踊りました。



今年も水縄小学校の皆さんに水縄太鼓を披露していただきました。

除草作業

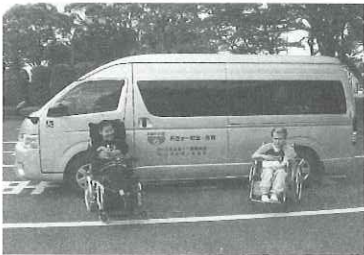
6月4日、田主丸町地域婦人会の方々により、ゆうかり学園内の除草作業をしていただきました。蒸し暑い中での作業の後には温泉に入り、午後は研修室で学習会を行うなど終日精力的に動かれていました。おかげさまで駐車場はじめ敷地内がとてもきれいになりました。



除草作業でとてもきれいになりました。ありがとうございました。

車輛の寄贈

この度、公益財団法人日母おぎやー献金基金(日本産婦人科医会福岡県産婦人科医会)様より補助金のお話しをいただき、リフト車(トヨタレジアス、車イスのまま最大で4台乗車可能)を購入させて頂きました。早速、



ドライブ外出に行きました。どうもありがとうございました。

利用者様の学校送迎や外出等に活用させていただいていますが、新車の乗り心地の良さにみなさん大満足です。大切に使用させていただきます。

ゆうかり学園で研修

8月6日から8日まで、田主丸特別支援学校の先生がゆうかり学園で職場体験研修をされました。研修の目的は、事業所が求める障害者の「働く力」を感じ取り、今後の進路指導に活かすことだそうです。更に「少しの高揚につなげられたらいいな」と言っておられました。陶芸作業や手芸作業、洗濯物の仕分けなど、3日間ご苦労様でした。



ともだち寮では大量の洗濯物仕分けを行いました。

韓国職員交流研修

9月22日から28日まで、第13回韓国職員交流研修が行われました。25日までゆうかり学園の職員5名が韓国瑞林福祉院を訪問し、帰国と同時に5名の瑞林福祉院職員が来園、ゆうかり学園や筑後地域を視察研修しました。研修生の皆様は、お互い異国の生活や文化に触れ、多くの感動を味わったことと思います。

善意のかずかず

いつも温まるご厚情を賜り、感謝申し上げます。(順不同、敬称略)

- 丸屋菓子店(株)でんきのアズ(株)カジワラ商事・ひじり園(株)エルス・金子印刷所・とびうめ信用組合・みづまや商店・永松税理士事務所(株)かやし屋(株)田主丸衛生社(株)古賀軍太商店・福島建設(株)ゆうかり学園連合保護者会・モスバーガー三輪店(岩橋石油店・ヤマト食品センター・吉の八女茶・原憲一・内山緑地建設(株)・(有)二又設備商会(株)小林水産・野庭・耳納モーターズ・筑陽鉄工所・本田工業(株)権藤電気管理事務所・浮羽ライオンズクラブ・衆議院議員 鳩山邦夫・横溝敏子・聖峰会・田主丸ビルサービス・県議会議員 出利葉史郎・呉服の丸正(株)・T・I・オプイス(株)・馬田博 現安・高野猛・泉屋急配(株)・郷原組(株)・フジタ(株)・浮羽生コングループ・田主丸特別支援学校・田主丸町商工会・浮羽みのうライオンズクラブ・カーサ陽だまりの里むなかた苑(株)野口機工・あらかしスポーツ・前田建設工業(株)・黒田建設(株)・半田建設(株)・年輪の園・国際ソロフチミスト浮羽・生野千恵・福岡電気管理センター・あかね調剤薬局・ますおだ薬局・池尻果房園・水城社会保険労務士事務所・東義明・慈久福祉会・まどか園(株)稲富組(株)DEN建築設計事務所・浮羽歯科医師会・佐賀整肢学園こども発達医療センター・古賀豆腐店(社)浮羽青年会議所・明治安田生命保険相互会社・林秀雄(有)荒巻商店(有)田代商店(株)行徳建設

お知らせ

○毎年恒例の運動会に代わって、昨年は「お楽しみ会」を行います。

した。今年も10月19日(日)、それぞれの施設ことで「第2回お楽しみ会」を開催いたします。ぜひご家族の皆様もご来場いただきたいと思っております。

新人職員紹介

ゆうかり学園の新しい仲間です。どうぞ、宜しくお願いいたします。

- 梅野 忍 看護師 看護部看護第二課
- 塚本 弓子 調理員 給食部給食課
- 石井 菜々 調理師 千歳療養園 総務部給食課
- 佐々木里沙 看護師 看護部看護第一課
- 長田 敬子 看護師 看護部第二課

編集後記

や、大袈裟に、比喩的に表現する時に用いられる「パケツをひっくり返したような雨……」という言い方が現実の事と感じられるような集中豪雨のニュースが、各地で続いています。まだ十代の、半世紀前の頃の記憶に残る四季の移ろいを思い出してみると、何かもつと優しくなったような気がしています。天候なども随分と、激しさが増したように感じられる今日この頃です。